

和剣

VOL. 47

2009年 6月 26日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒640-8441 和歌山市栄谷535 観音寺
TEL 073-452-3880
FAX 073-452-3880

1. 第3回段位審査会の結果。

6月21日に実施した段位審査会では、石上公望氏と福森高夫氏の両名が長剣初段を受審。好成績で合格されました。なお、段位審査会はこれまで、年に1回の実施でしたが、受審機会がより多くなるよう、年に2回（春季と秋季、或いは夏季と冬季）の実施を検討中であり、次回の段位審査会は12月頃になる見込みです。この件について、役員・会員の皆さんの率直な御意見・御要望を寄せて下さい。

2. 第2回審判講習会の結果。

6月21日に予定の審判講習会は一時、取り止めることとしていましたが、これを復活して実施。石上公望氏と福森高夫氏の両名が①審判〔小太刀・長剣・基本動作〕の資格を受講し、合格されました。両氏が蓄積された研鑽の成果に敬意を表します。審判団の編成能力の強化を目指して、今後も定期的に審判講習会を実施して行きますので、出来るだけ、受講に努めて下さい。

3. 第6回和歌山大会の実行委員会のお知らせ。

7月18日(土)の午後7時から本町道場(福森理事管下)で第1回の大会実行委員会を開催しますので御参集下さい。大会の円滑な運営には関係役員・会員の一致・結束が不可欠です。

4. 第1回研鑽会のお知らせ。

7月18日(土)の第16回合同稽古会は取り止めますが、同日の大会実行委員会の終了後に、日常の「稽古方法」又は「探究テーマ」などを披露し合い、検証し合う研鑽会(研究稽古)を行います。有用な成果が挙がるようであれば、今後の協会行事の一つに加えたいと考えています。

5. 第1回和歌山県協会合宿のお知らせ。

大友館の大江理事の企画による第1回合宿の概要は下記のとおり。行程は一泊二日。開催場所が交通不便の地であることに伴い、保護者等によるマイカー送迎が必要となります。引率方法などを検討の上、各支部長の責任と判断で、門人・会員への周知と案内して下さい。

①日時：7月25日(土)午後3時に現地集合～26日(日)午後3時に現地解散

②場所：花園村 「小麦の里」

③参加費：5,000円(施設使用料3,500円・食費1,000円・保険料500円)

④申込期日：7月17日(参加者の氏名・年齢・性別・住所の明記が必要。)

⑤申込先：大江理事(支部単位での申し込み)

※詳細については、大江理事へ照会して下さい。

6 「受け流す」一柳に風と一刃

剣術の受け方の技法の一つで、相手の斬り込んで来た刀を、自分の刀の鑓の部分を使って、滑らせるように軽く受け流して他へ変化させてしまうことをいう。＜中略＞剣術では上手に「受け流す」と防禦即反撃に出られるため、「受け止める」より技術的には上級である。相手の攻撃を他方へ逸らし我身を守ることから、現在のように人間関係の対応の仕方にも用いられるようになったのである。

(加藤寛・西村諒 著 「武道ことば語源辞典」株式会社東京堂出版 発行より 抜粋)